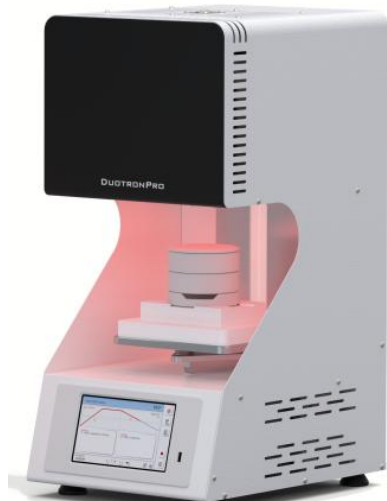


デュオトロンPRO T-700

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造



2. 寸法・重量※

寸法 : 幅×奥行×高さ : 303×404×645mm
庫内 : 幅×奥行×高さ : 140×105×80mm
重量 : 約 41kg

3. 電気規格

電圧/電流、周波数 AC220V/12A、50/60Hz
フューズ 30A/AC250V

4. 性能又は機能※※

最大温度 1,600℃
最大上昇温度 99℃/分
センサー計測範囲 0～1,760℃
周辺温度 2℃～35℃
作業湿度 80%以下
プログラム数 50
焼結トレー数 2段

【使用目的又は効果】

ジルコニアの焼成に使用する。

【使用方法等】

詳細な設置方法や使用方法については、付属の取扱説明書等を必ず参照すること。

1. 設置・接続方法

- 1) 本器の重量 (約 41kg) に十分耐え得る水平な台に設置する。
- 2) 本体の電源スイッチが OFF になっていることを確認してから、電源コードをコンセントに接続する。
- 3) 焼成台をコントロールパネルの下矢印を押して下げ、シンタリングプレートを設置する。

2. 使用方法

ファスト焼成を行う際の注意

- ① オペレーターがいるときのみ動作させること。
- ② ファスト焼成用トレーはファストシンタリングスケジュールのみで使用する。
- ③ ファスト焼成用スケジュールで焼成する際は、シンタリングトレー (通常シンタリング用) を使用しないこと。本機の損傷や火災の原因となる。
- ④ 浸透液を塗布した半焼結ジルコニアをファスト焼成用ス

ケジュールで焼成すると、焼成中に破折する恐れがある。浸透液の量を少なくするか、乾燥を十分に行う、もしくは塗布せずに焼成すること。

1) ファストシンタリング

最大 15 歯のシングルクラウンを約 30 分で焼成可能。

- ① 焼結前に焼結物を乾燥させる。
- ② 本機のスイッチをオンにする (機器後面)。
- ③ 焼成台をコントロールパネルの下げるボタンを押して下げる。
- ④ ビーズまたはパウダーをファスト焼成用シンタリングトレーに入れ、焼結物を置く。
- ⑤ 「スケジュール」を選択し、内容を確認する。変更がなければ Ok ボタンを押し、開始させる。スケジュールを変更する時は取扱い説明書に従うこと。
- ⑥ 焼結完了後、モニターに完了した旨が表示される。

2) 通常シンタリング

最大 50 歯のシングルクラウンを焼成可能。

[フルマウス焼成も可能]

- ① 焼結前に焼結物を乾燥させる。
- ② 本機のスイッチをオンにする (機器後面)。
- ③ 焼成台をコントロールパネルの下げるボタンを押して下げる。
- ④ シンタリングテーブル用断熱材の上にシンタリングトレー用台を載せる。
- ⑤ ビーズまたはパウダーをシンタリングトレーに入れ、焼結物を置く。
- ⑥ 「スケジュール」を選択し、内容を確認する。変更がなければ Ok ボタンを押し、開始させる。スケジュールを変更する時は取扱い説明書に従うこと。
- ⑦ 焼結完了後、モニターに完了した旨が表示される。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- 1) タコ足配線はしないこと。
- 2) 200V、12A 以上の電源を用意すること。
- 3) 本器を移動・運搬させる際は、取扱いに注意すること。
- 4) 本器の重量に十分耐え得る水平な台に設置すること。
- 5) 側面及び背面は、壁面より 30cm 以上、上面は 150cm 以上空けること。
- 6) 設置場所上部には換気設備を備えること。
- 7) 庫内は高温になるので触れないこと。
- 8) 使用中は換気を行うこと。
- 9) 使用直後の庫内は高温のため、直接手で焼成物や周辺に触れないこと。

【使用上の注意】

- 1) 引火性のものや可燃性のものを近くに設置しないこと。
- 2) 水のかかる場所に設置しないこと。
- 3) 換気の良い場所に設置すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- 1) 本材は高温、多湿及び、直射日光や水のかかるおそれのある場所を避けて保管すること。
- 2) 傾斜、振動、衝撃 (運搬時を含む) 等、安定状態に注意して保管すること。
- 3) 本材は室温で、外圧 (物理的負荷) を受けない場所に保管すること。

- 4) 化学薬品の保管場所や、塩分やイオウ分等のガスの発生する場所を避けて保管すること。

2. 耐用期間・有効期間

適正な保守点検及び修理が行われている場合に限り5年間とする。

ただし、耐用期間は使用条件・使用環境により異なる。

【保守・点検に係る事項】

詳細については取扱説明書をよく読むこと。

- 1) 本器使用中に異常を感じたら、直ちに使用を中止して、取扱説明書に従って点検又は修理依頼をすること。
- 2) 機器の点検や清掃を行う際は、電源プラグからコンセントを抜き、本器が完全に冷めてから行うこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称】

製造販売業者：サンデンタル株式会社

製造業者：Add-in Co., LTD.

国 名：大韓民国